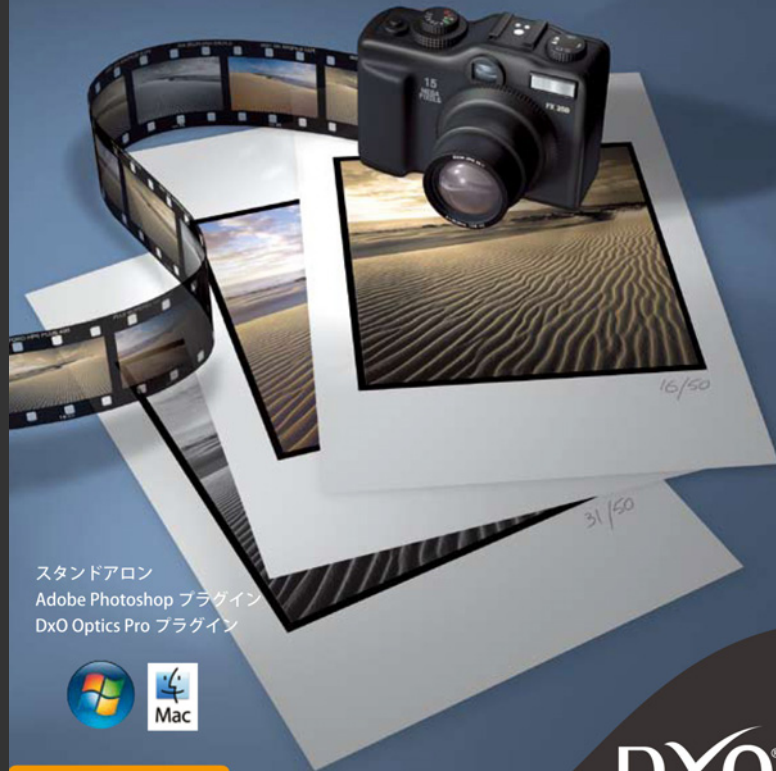


DxO FilmPack2

ディーエックスオー フィルムパック2

定番銀塩フィルムの魅力と美しさを
あなたのデジタル写真で再現！



スタンドアロン
Adobe Photoshop プラグイン
DxO Optics Pro プラグイン



裏面もお読みください。

DXO[®]
Image Science

DxO FilmPack v2

インストールガイド

DxO FilmPackをご利用いただきありがとうございます。このガイドでは、ソフトウェアプログラムのインストールとライセンス認証について説明します。

1. DxO FilmPackプログラムのダウンロード

当パッケージにはプログラムが含まれておりません。

- ・ はじめてFilmPack v2をインストールする方

プログラムはインターネットを使ってダウンロードする必要があります。以下のダウンロードリンクからご利用のOSにあったプログラムをダウンロードします。

Windows版:

http://download-center.dxo.com/FilmPack/v2/Win/DxO_FilmPack_Install.exe

Macintosh版:

http://download-center.dxo.com/FilmPack/v2/Mac/DxO_FilmPack_Install.dmg

- ・すでに体験デモ版をダウンロードしてご利用の方は、体験デモ版をライセンス認証することで製品版として利用できます。

2. DxO FilmPackのインストール

DxO FilmPack v2は3つのプログラムから成り立っています。

- ・ スタンドアロンアプリケーション：Macintosh (Mac OS X 10.4、10.5) または Windows (XP、Vista)
- ・ Adobe Photoshop プラグイン版：CS2以上、またはElements 4以上
- ・ DxO Optics Pro プラグイン版：v5.3.1またはそれ以上のスタンダード版、エリート版

Optics Pro用のプラグインは、Optics Pro v5.3.1（またはそれ以上）のインストーラに含まれています。DxO FilmPackのインストーラでは「スタンドアロン版」と「Adobe Photoshopプラグイン版」のインストール時にのみ利用します。もしDxO Optics Pro 5.3.1上でDxO FilmPackを利用する場合は、このインストーラを起動する必要はありません。

ひとつのライセンスで、3つのプログラム全てを同時に2台のコンピュータ上で利用することができます。

インストールの手順

ダウンロードファイルをダブルクリックしてインストーラを起動します。

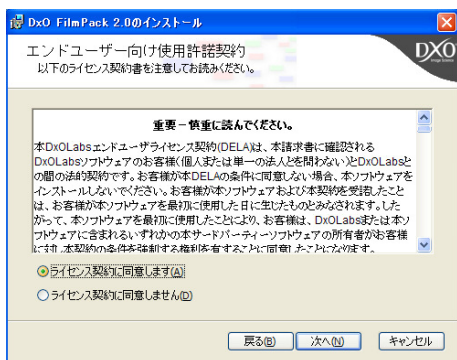


Windows



Macintosh

インストールの言語を選択し、ライセンス使用許諾に同意してください。

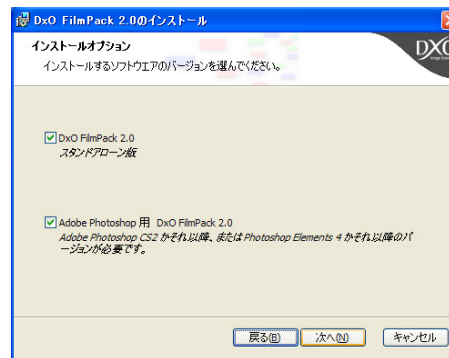


Windows



Macintosh

インストールしたいプログラムを選択する画面が開きますので、チェックボックスをクリックして選択します。スタンドアロン版とPhotoshopプラグイン版両方を選べば、一度のインストールで両方のプログラムのインストールが完了しますので、両方でお使いの場合は一度にインストールしてください。



Windows



Macintosh

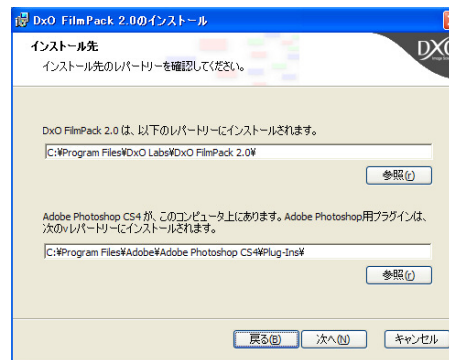
プログラムを選択すると、どこにインストールするのかを聞いてきます。Photoshopのいくつかのバージョンがインストールされている場合や、Adobe Photoshop日本語版の場合で正しいインストール先を認識できていない場合には、「参照」または「指定する」ボタンをクリックして、DxO FilmPackをインストールする場所を指定します。Photoshopフォルダ内にある「プラグイン」フォルダを指定します。例えばPhotoshop CS3にインストールする場合は、以下の場所を指定してください。

Windowsの場合

C:\Program Files\Adobe\Adobe Photoshop CS3\プラグイン

Macintoshの場合

Macintosh HD : アプリケーション : Adobe Photoshop CS3 : プラグイン



Windows



Macintosh

重要：Windows環境で後から別のプログラムをインストールしようとした場合（例えばすでにDxO FilmPackスタンドアロン版をインストール済みのコンピュータにAdobe Photoshop用プラグイン版をインストールする場合など）、既存のFilmPackをアンインストールする必要があります。Windowsのコントロールパネルを開き、「プログラムの追加と削除」（Vistaでは「プログラムと機能」）を選択し、DxO FilmPack 2プログラムをアンインストールします。アンインストールが終了したら、再びセットアップファイルアイコンをクリックして、DxO FilmPack 2のインストーラ（DxO FilmPack Install.exeファイル）を起動します。

Photoshop CS4にインストールする際の注意

MacintoshのPhotoshop CS4にインストールする場合、「Adobe Photoshop CS4 用 DxO FilmPack プラグイン」のチェックを選択しないでください。Photoshop CS4にインストールする場合は「Adobe Photoshop CS3 用 DxO FilmPack プラグイン」のチェックを選択してから「指定する」ボタンをクリックして、Photoshop CS4フォルダ内にある「Plug-ins」フォルダを指定します。場所が正しく選択されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

64ビットシステム上で動作するPhotoshop CS4にインストールする際の注意

Adobe Photoshop CS4では32ビット用と64ビット用のふたつのプログラムをインストールすることができますが、DxO FilmPack 2は64ビットシステム上で動作するPhotoshop CS4に未対応です。

Adobe Photoshop CS4にFilmPack 2をインストールする場合には、Photoshop CS4の32ビット版を選択していることを確認し、以下の場所へインストールしてください。

C:\Program Files(x86)\Adobe\Adobe Photoshop CS4\Plug-ins

上記の場所にインストールしたら、下記の32ビットシステム上で動作するPhotoshop CS4でプラグインを利用することができます。

C:\Program Files(x86)\Adobe\Adobe Photoshop CS4\Photoshop.exe

VistaのDEP（データ実行防止機能）についての注意

Windows VistaのDEP（データ実行防止機能）が機能している場合は、FilmPack v2が起動できません。

下記の手順に従ってデータ実行防止からFilmPack v2を対象外にしてください。

1. 「コントロールパネル」 > 「システム」を開き、システムの詳細設定をクリックします。
2. ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら「続行」ボタンをクリックします。
3. システムのプロパティ画面が開いたら、「詳細設定」タブのパフォーマンスにある「設定」ボタンをクリックします。
4. パフォーマンスオプション画面が開いたら「データ実行防止」タブを選択します。
5. 「次に選択するものを除くすべてのプログラムおよびサービスについて DEP を有効にする」のラジオボタンを選択します。
6. 「追加」ボタンをクリックし、以下ディレクトリにあるファイルを追加します。
C:\Program Files\DxO Labs\DxO FilmPack 2.0\DxO Filmpack v2.exe
7. 「OK」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。

3. DxO FilmPackのライセンス認証

インストールが終了すると、Windowsの場合はデスクトップにあるFilmPack 2のアイコンをダブルクリックすればスタンドアロン版をすぐに起動して利用することができます。Macintoshの場合は、アプリケーションフォルダ内にある「DxO FilmPack 2」をダブルクリックして起動してください。

プログラムを最初に起動すると、そこから21日間は体験版として利用することができます。正式にライセンス認証するためには、購入時に入手したライセンス認証コードを入力し、インターネットに接続された環境でライセンス認証を受ける必要があります。FilmPackのスタンドアロン版のライセンス認証を行えば、同時にPhotoshopプラグイン版、DxO Optics Proプラグイン版の認証も完了します。

認証を受ける場合は「ライセンス認証」または「ライセンス」ボタンをクリックします。



Windows



Macintosh

ユーザーレベルについての注意

Windows XPまたはVistaでライセンス認証を実行する場合は、管理者権限のあるアカウントでコンピュータにログインする必要があります。もし管理者アカウントを使っていない場合には、「ライセンス認証」ボタンがグレイアウトしてクリックできません。

さらにWindows Vistaでユーザーアカウント制御が有効になっている場合は（Vistaの初期設定）FilmPack 2を管理者アカウントで起動させると「ライセンス認証」ボタンが押せるようになります。この方法は、デスクトップにあるDxO FilmPack 2のショートカットアイコンの上で右クリックして、「管理者として実行」を選択します。「ライセンス認証」ボタンがクリックできるようになり、ライセンス認証コードを入力することが可能になります。プログラムのライセンス認証が完了すれば、次回からは管理者アカウントで起動する必要はありません。

注意：ユーザーアカウント制御は英語でUAC（User Account Control）と呼ばれることがあります。

インターネット上で購入した場合は電子メール内に、パッケージで購入した場合はパッケージ内にあるライセンス認証コードを入力し、「次へ」ボタンをクリックします。これでライセンス認証は完了です。



Windows

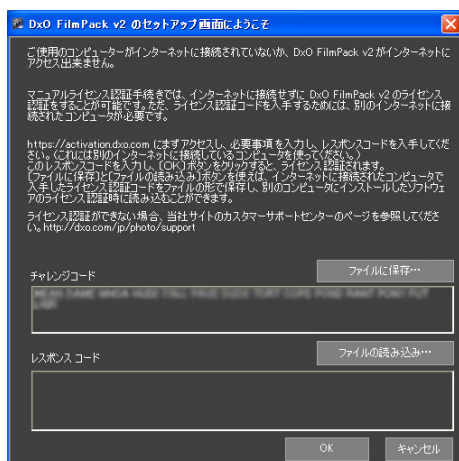


Macintosh

重要：インターネットに接続していないコンピュータでの認証

DxO FilmPackをインストールしたコンピュータがインターネットに接続していない場合には、インターネットに接続している別のコンピュータを使って認証することができます。

DxO FilmPackをインストールしたコンピュータ（インターネットに接続していない）で「ライセンス認証」をクリックし、ライセンス認証コードを入力すると、「チャレンジコード」ウィンドウが開きます。



Windows



Macintosh

このチャレンジコードウィンドウでは、別のインターネットに接続しているコンピュータで入手した「レスポンスコード」を入力する必要があります。

チャレンジコードをコピーします。手作業やスクリーンショットを撮る方法もありますが、チャレンジコードテキストをコピーして保存しておき、USBキーやメモ리카ードなどの記憶媒体を使うと簡単です。

チャレンジコードを記憶させるUSBキーなどの記憶媒体を、チャレンジコードが表示されている（インターネットに接続されていない）コンピュータに接続し、「ファイルに保存」をクリックしてこの記憶媒体内にチャレンジコードを保存します。

このチャレンジコードウィンドウはその後利用するため閉じないでください（閉じてしまった場合にはチャレンジコードが変更されてしまうため、また最初から実行し直してください）。

コンピュータに接続されている他のコンピュータから下記のアドレスにアクセスします。

Windowsの場合：<https://activation.dxo.com>

Macintoshの場合：<https://activation.dxo.com/activate>

すでにDxOユーザーアカウントをお持ちの場合は、パスワードを入力します。DxOユーザーアカウントを作成していない場合は、最初に「アカウントを作成」リンクをクリックしてユーザーアカウントを作成する必要があります。

ユーザーアカウントにログイン後、先ほどUSBキーなどの記憶媒体に保存したチャレンジコードを「参照」ボタンをクリックして読み込むと、「レスポンスコード」が表示されます。表示された「レスポンスコード」を先ほどと同様に、「ファイルを保存」ボタンをクリックしてUSBキーなどの記憶媒体に保存します。

インターネットに接続されていないコンピュータにUSBキーなどの記憶媒体を接続し、チャレンジコードウィンドウの中の「レスポンスコード」欄にある「ファイルの読み込み」ボタンをクリックしてレスポンスコードを読み込みます。

3. DxO FilmPack v2の起動方法

DxO FilmPackのスタンドアロンアプリケーション

DxO FilmPack v2のアイコンをダブルクリックするとウィンドウが開きます。「ファイル」メニューから「開く」を使って画像を開きます。設定パレットからは、フィルムから情報を採取した粒状感を含む50種類以上のフィルムプロファイルを利用することができます。

DxO FilmPackの詳細な利用方法はユーザーガイドを参照してください。

DxO FilmPackのAdobe Photoshop プラグイン版

Adobe Photoshopの「フィルタ」メニュー内>「DxO Labs」>「DxO FilmPack v2」から利用することができます。Photoshopで選択されている画像が、FilmPackのウィンドウで開きます。設定パレットでは、フィルムから情報を採取した粒状感を含む50種類以上のフィルムプロファイルを利用することができます。

DxO FilmPackの詳細な利用方法はユーザーガイドを参照してください。

DxO FilmPackのDxO Optics Pro プラグイン版

DxO Optics Proの「カラー」パネル内でフィルムレンダリングを利用することができます。また「ディテール」パネル内でフィルム粒状感の設定ができるようになります。DxO Optics Pro内では、FilmPackの機能は完全にインターフェイスに統合されています。

DxO FilmPackの詳細な利用方法はユーザーガイドを参照してください。DxO Optics ProとDxO FilmPackを組み合わせる場合の補正やバッチ処理については、DxO Optics Proのユーザーガイドを参照してください。

©2009 DxO Labs _All rights reserved.